

食 x 農

関東ブロック農業支援サービス意見交換会 人材育成を通し、サステナブルな農家規模拡大を 可能とする専門作業受注型への参入実績について



Copyright 2024 YUIME Co., Ltd. all rights reserved

ゆいめのニーズ推移

目先の繁忙期人員確保では足りない 農業界における人材需要の特徴

まず求められたのは、目先の繁忙期収穫要因の確保だった

YUIME Story

YUIMEの物語は沖縄の青空にそびえ立つ
一本の高い煙突から始まりました

10年前、沖縄県南大東島より
「収穫期に人が足りない。このままでは島のサトウキビが終わってしまう。」
一工場の相談から始まったものが
将来のこの島の産業が失われてしまうかもしれない危機や
島が無人島になってしまう将来
一島がなくなって日本の国土が脅かされる心配など
様々なことが浮かび上がってきました

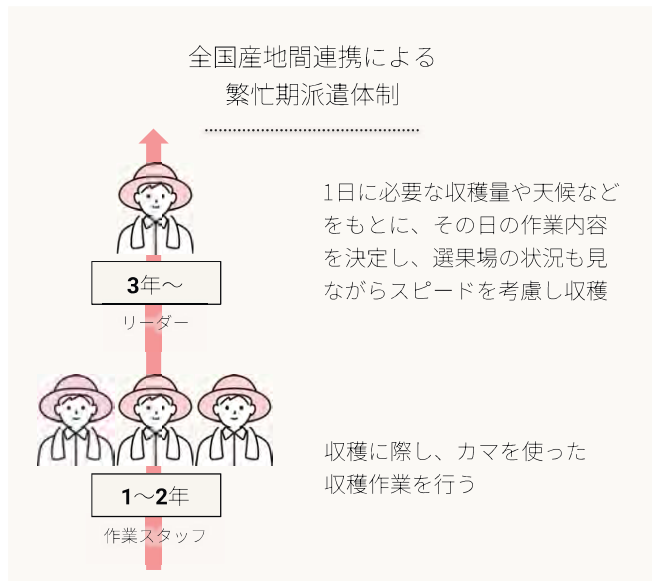
そこでYUIMEは、島を守る、日本を守るために
農業支援事業への参入を決め、産業の恒久的な人材不足を解消していくために
日本人・外国人の双方雇用を進めていくことで
新しい道を切り開いていこうとしています

農業人材支援企業のパイオニアとして、日本の一次産業を支えます



いち地域の繁忙期人員を確保し提供するだけでは足りないほど
農業界の支援に必要な事業拡大における、多大な広告費+応募者のリピートには繋がらず
数千万円の維持を行っていくのが課題

いち地域に絞られない、全国産地間連携が**2017年**に確立 チーム体制構築スタート



地域からの高いニーズに答えるだけの供給には、限界があったため
2017年には北海道にも地域展開し、全国産地間連携が確立。これにより**通年雇用が可能に**

「特定技能外国人制度」が**2019年**にスタート 派遣会社として日本で初めての活用企業認定

2019年1月30日

国家戦略特区特定機関として認定

2019年6月7日

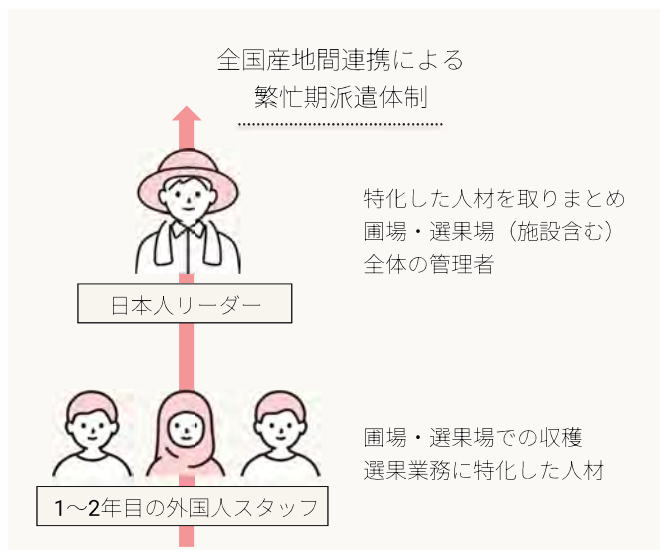
特区での実績や
過去の外国人材サポート実績が認められ
特定技能 登録支援機関として認定



派遣事業

YUIME

登録支援事業



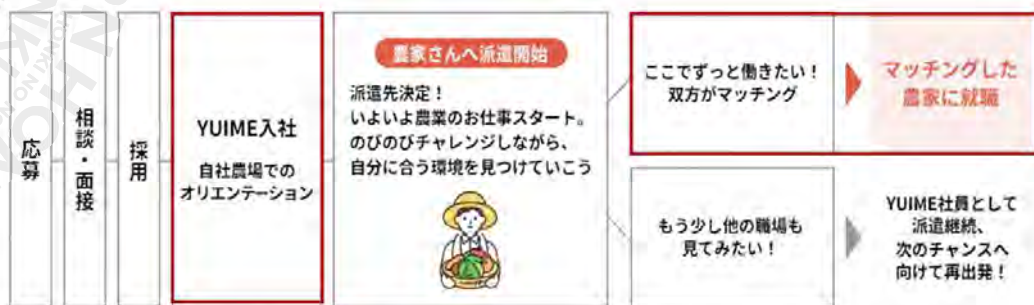
繁忙期の組織化ニーズに答えることができたが、将来のリーダー人材育成が求められるように

事業者のリーダー候補人材の確保をサポートするため 日本人雇用就農サービス「本気の農業インターン」2025年開始



日本人雇用サービス

- ☑️ YUIMEが就農希望者を募集・採用
事業者でマネジメントすることに興味がある若手人材
- ☑️ 自社オリエンテーション後、事業者のもとに派遣
未経験でも可能な初期教育体制
- ☑️ 事業者・就業者双方がマッチングした場合、そのままその事業者に就職
YUIMEのキャリアアドバイザーが就職まで伴走



全国の労働力インフラとしての機能が求められ 全国エリアに拠点を展開

〔役員〕 代表取締役：上野 耕平
取締役副社長：前田 洋
取締役：江城 嘉一
社外取締役：穴戸 健一
常勤監査役：初田 忠雄

〔許可番号〕 ①労働者派遣事業許可番号派13-305217
②有料職業紹介事業許可番号13-ユ-305689
③国家戦略特別区域農業支援外国人受入事業(47-02)
④特定技能 登録支援機関登録番号19登-000433



YUIME単体での資金力では、全国エリアの要望に応えることが厳しい

人材育成を通じた持続可能な農業支援のあり方(提言)

状況の整理

- ・ 日本の農家数（2025年）農業経営体が90万人を割り、平均年齢も下がった
- ・ 特に高齢者層での離農・廃業が加速化
- ・ 一方、法人経営体は近年安定的に増加、農地集約・大規模化が着実に進む
- ・ 農家総数が激減する中での法人増→「家業」から「企業」への質的転換点

農業法人による農地大規模化にあわせた組織運用体制の構築が急務

YUIMEができること

- ・ 優秀な現場スタッフ、リーダー格の育成や農業インターンの促進など長期雇用を見据えた人材育成、専門作業の受託による持続可能な農家の規模拡大、経営基盤の確立サポート